

#は外部講師による演目です。 ★は新規演目です。

施設名	シーン名	演目名	種別	実施月	内 容	実演時間	体験時間	定員	体験費用	注意事項
下総の農家	生活歳時記	盆	展示	8月	先祖の霊を迎える盆行事を旧暦で再現します。仏前にマコモ・ハギなどで飾りつけをし、飯や各作物、ナスやキュウリで作った牛馬等を供えます。	9:30~16:30	30分 14:00~14:30	—	無料	体験時間に迎え火(8月10日)と送り火(8月15日)に参加できます。 実演日: 8月10~12日・14・15日
		刈上げ 稲刈りが無事に終わったことを田の神に感謝する行事	展示	9月	無事に収穫できたことを祝い、稲穂とおはぎを荒神様に供えます。	12:00~16:30	—	—	—	展示日: 9月25・26日(団体稲刈り終了後、実演し、その後展示します)
		十五夜	展示	9月	旧暦の8月15日に行う名月をめぐる行事です。秋の七草や団子を縁側に供えます。	9:30~16:30	—	—	—	展示日: 9月13・14日
		十三夜	展示	10月	旧暦の9月13日に行う名月を鑑賞する行事です。秋の七草や団子を縁側に供えます。	9:30~16:30	—	—	—	展示日: 10月11・12日
		冬至	展示	12月	1年のうちで、昼の時間が最も短くなる日です。かぼちゃの煮物とゆずの砂糖漬けを供え、ゆず湯を沸かします。	9:30~16:30	—	—	—	展示日: 12月22日
		正月の準備	実演	12月	長屋門に門松を立て、各建物の入口などに注連縄をします。鏡餅を神棚や仏壇などに飾ります。	9:30~16:30	—	—	—	実演日: 12月21・22・24・25日
		正月	展示	1月	下総地方の正月の情景を再現します。	9:30~16:30	—	—	—	展示日: 1月2~5日
		節分	展示	2月	大豆の枝にイワシの頭を刺して柊やグミの枝などと一緒に束ね、門口に挿します。豆まきもします。	9:30~16:30	10:30~15:30	—	無料	豆まきに参加できます。 体験時間内随時受付 実演・体験日: 2月1・2日
		小正月飾り	展示	2月	豊作を祈って、栗の木に小さく丸めた白い餅を飾り付けます。	9:30~16:30	随時10分 13:00~15:30 (受付終了)	—	無料	餅の飾り付けなどに参加できます。 体験時間内随時受付 体験日: 2月8日 実演日: 2月9日
		むらの 災いよけ	実演	2月	印西市(旧本埜村)竜腹寺地区に伝えられている大ムカデや富津市関尻地区に伝えられている大わらじを作り、展示します。	9:30~12:00	—	—	—	実演日: 2月22・23日
		むらの 災いよけ	予約 体験	2月	八千代市上高野に伝えられている、家の門口にかける小蛇を作ります。	体験者がいない場合は 実演	13:00~15:00	8人	300円	締切: 当日12:40 対象: 小学3年生以上。小学4年生以下は1人に1人の引率者が必要。引率者は体験者の補助をお願いします。 体験日: 2月24日
		七草	展示	1月	春の七草を展示し、青菜で粥を作ります。	実演時間 9:30~11:00 展示時間 11:00~16:30	—	—	—	展示日: 1月8・9日
		おびしゃ 村の御神体などを次の当番へ引き渡す行事	展示	2月	本年度の地区当番から次年度の地区当番へ御神体などを引き渡す「頭渡し」の儀式です。掛軸や供物を飾り、料理を再現します。	9:30~16:30	—	—	—	実演日: 2月15日 展示日: 2月15・16日(15日の午後から展示します)